

診療用放射性同位元素備付届

年 月 日

(あて先) 京都市長

所在地 〒

名称

電話

管理者氏名



下記のとおり診療用放射性同位元素を備えるのでお届けします。

記

エックス線装置のエックス線障害防止に関する構造設備の概要 (平成14年3月27日厚生労働省令第44号「医療法施行規則の一部を改正する省令」による改正後)							
放射 性 同 位 元 素	放射性同位元素の種類						
	形 状						
	本年の使用予定数量 (Bq)						
	最大貯蔵予定数量 (Bq)						
	1日の最大使用予定数量 (Bq)						
	3ヶ月間の最大使用予定数量 (Bq) *1月1日, 4月1日, 7月1日, 10月1日を始期とする 3ヶ月間						
使 用 室	事 項		準備室の有無				
	主要構造部等の概要 (耐火構造, 不燃材料以外の場合はその理由)						
	材	(放射性同位元素によって汚染されるおそれのある部分の表面は, 平滑であり, 気体又は液体が浸透しにくく, かつ腐食しにくい材料で仕上げる)					
		壁					
		床					
	質	天井					
		使用予定時間	1日当たり	時間	時間	時間	時間
	1週間当たり		時間	時間	時間	時間	時間
	使用室の内壁の外側の実効線量		別添計算書のとおり (1mSv/1週間以下のこと)				
	出入口の数		通常出入口	所	所	所	所
			非常用出入口	所	所	所	所
	標識を付ける箇所		別添平面図のとおり				
	突起物及びくぼみの状況						
	仕上材の目地等の状況						
	洗浄設備の場所		別添平面図のとおり				
	洗浄設備と排水設備の連結状況						
汚染検査用の測定器の種類							
汚染除去のための器材							
更衣設備		有 ・ 無					
フード, グローブボックス等の 個数及び排気設備との連結状況		個 ( )					
エックス線装置を使用する際, エックス線を使用する旨の表示		有 ・ 無					

		貯蔵施設の種類	貯蔵室 ・ 貯蔵箱等			
貯 蔵 施 設	貯 蔵 室	主要構造部の概要				
		材 質	壁			
			床			
			天井			
		開口部の特定防火設備に該当する防火戸		適 ・ 否		
		出入口の数		通常出入口 所, 非常口 所		
		貯蔵する放射性同位元素の種類・数量の表示		有 ・ 無		
	貯蔵室の画壁の外側の実効線量		別添計算書のとおり (1 m S v / 1 週間以下のこと)			
	貯 蔵 箱	貯蔵箱の構造		耐火構造 非耐火構造		
		貯蔵箱の外側の実効線量 (1 mの距離での実効線量率)		別添計算書のとおり (100μS v / 時以下のこと)		
		貯蔵する放射性同位元素の種類・数量の表示		有 ・ 無		
	標識を付ける箇所		別添平面図のとおり			
	とびら, ふた等の外部に通ずる部分のかぎ等		貯 蔵 室	有 ・ 無		
			貯 蔵 箱	有 ・ 無		
	貯蔵容器					
	貯 蔵 容 器	貯蔵容器の材質及び構造				
貯蔵容器のしゃへい (1 mの距離での実効線量率)		別添計算書のとおり (100μS v / 時以下のこと)				
貯蔵容器の標識		有 ・ 無				
貯蔵する放射性同位元素の種類・数量の表示		有 ・ 無				
放射性同位元素による汚染のひろがり防止するための設備又は器具		有 ・ 無				
運 搬 容 器	運搬容器の材質及び構造					
	運搬容器のしゃへい (1 mの距離での実効線量率)		別添計算書のとおり (100μS v / 時以下のこと)			
	運搬容器の標識		有 ・ 無			
	運搬する放射性同位元素の種類・数量の表示		有 ・ 無			
廃 棄 施 設	廃棄施設の外側の実効線量		別添計算書のとおり (1 m S v / 1 週間以下のこと)			
	排 水 設 備	種類	貯留槽	希釈槽	排水管	
		1個当たりの容量と個数				
		材質				
		接合部分の構造				
		排液流出調節装置の有無		有 ・ 無	有 ・ 無	
		排液の採取・濃度の測定の可否		可 ・ 否	可 ・ 否	
		排水中の放射性同位元素の濃度監視装置		有 ・ 無	有 ・ 無	
		開口部の状況及び周辺の立入制限の状況				
		標識 (表示) の有無		有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
排水口での濃度 別添計算書のとおり						

	排気設備	種類	排気口	排気浄化装置	排気管	
		材質				
		構造（・容量・フィルターの種類、枚数等）				
		接合部分の構造				
		標識（表示）の有無	有・無	有・無	有・無	
		排気中の放射性同位元素の濃度監視装置				
		故障時の汚染空気のひろがりの防止措置	有・無			
		人が常時立ち入る場所・排気口での濃度	別添計算書のとおり（医療法施行規則第30条の26第2項に定める濃度以下とすること）			
	保管廃棄設備	外部との区画状況				
		とびら・ふた等のかぎの設備		有・無		
保管廃棄容器		材質及び構造				
		大きさ及び個数				
標識の有無	設備		有・無			
	容器		有・無			
治療病室			病室別			
	主要構造部等の構造					
	材質	壁				
		床				
		天井				
	床面積		平方メートル	平方メートル		
	病床数		床	床		
	画壁の外側の実効線量		別添計算書のとおり（1mSv/1週間以下のこと）			
	標識を付ける箇所		別添平面図のとおり			
	突起物及びくぼみの状況					
	仕上材の目地等の状況					
	洗浄設備の場所		別添平面図のとおり			
	洗浄設備と排水設備の連結状況					
	汚染検査用の測定器の種類					
	更衣設備		有・無			
汚染除去のための器材						
管理区域	管理区域の設定		別添平面図のとおり			
	立入制限の措置（さく、フェンス表示）					
	標識を付ける箇所		別添平面図のとおり			
その他	注意事項の表示	患者あて	有・無（別添平面図のとおり）			
		従事者あて	有・無（別添平面図のとおり）			
	敷地内居住区域の線量		別添計算書のとおり			
	敷地境界の線量		別添計算書のとおり			
	放射線診療従事者等の被ばく線量測定器及び被ばく防止の状況					
	患者の被ばく防止の状況					
作業衣服の着用						

	職 名	氏 名	放射線診療に関する経歴
診療用放射線同位元素を使用する医師・歯科医師			
予定使用開始時期		年 月 日	

添付書類

1 図面

- (1) 建物配置図（図面には敷地の境界線としゃへい計算点を示すこと）
- (2) R I 施設の位置を示した病院平面図及びR I 施設の上下階の状況を示す立面図
- (3) 使用室，貯蔵施設，廃棄施設及び治療病室の平面図及び立面図（図面には，管理区域，人の居住区域，注意事項及び標識を付ける箇所，洗浄設備の場所，線源の位置，しゃへい計算点を示すこと）
- (4) 排水系統図（平面・立面）
- (5) 排水設備の平面図及び立面図
- (6) 排気系統図（平面・立面）
- (7) ガストラップ，エアフィルタ等特殊廃棄設備の仕様書，性能書及び図面

2 画壁のしゃへい，排水及び廃棄能力の計算書

- (1) 使用室・・・画壁の外側の実効線量の計算（床，天井面を含む）及び室内の空气中濃度の計算
- (2) 貯蔵施設・・・貯蔵室又は貯蔵箱の外側の実効線量の計算（貯蔵室の場合，床，天井を含む）及び貯蔵容器の外側の実効線量
- (3) 運搬容器・・・運搬容器の外側の実効線量
- (4) 廃棄施設・・・排水口における水中濃度の計算，排気口における空气中濃度の計算及び保管廃棄設備の画壁の外側の実効線量
- (5) 管理区域の境界での線量の計算
- (6) 人の居住区域及び敷地の境界での線量の計算